

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373600283
事業所名	グループホーム ジョイフル布袋

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、地域、施設相互の情報交換を行い、馴染みの関係を築いている。 市の清掃活動への参加や、日頃の施設周辺を掃除を行う等の地域貢献に努めている。 コロナ禍で、地域イベントやホーム行事等の自粛で住民との交流はできていないが、例年様々なイベントを通じて住民との交流を図っている。	評価	○
重点項目②	年6回運営推進会議を開催し、市役所職員、包括職員、民生委員、区長、家族の参加があり、意見交換の場として活用している。3、5月は文書での会議形式で実施、事前に意見を招集し議事に反映。会議後は資料を送付し連携を図っている。 包括から認知症カフェの提案があり意見交換を行った。「五条川ジョイカフェ」が実施され、地域に貢献し協働関係を深めた。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市高齢福祉課の担当者とは、電話やメールを通じ入居の相談を受けたり、コロナ対策や運営上の相談する等の協働関係を築いている。 市主催の研修の案内が届き、希望の研修に参加している。今年度はコロナ対策で参加を見送っている。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 毎月布袋通信を作成し、写真や個人向けにコメントを記し、日常の様子を詳細に伝えている。 年2回アンケートを実施し、利用者や家族からの意見要望を受け止める体制を整備している。利用者や家族から出た意見や要望は、会議で職員全体で検討、即座にサービスに反映する等、改善に向けて取り組んでいる。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	評価	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	評価	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○
総合評価		評価	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										

備考欄

--